



# TEAM FUKUOKA NEWS

「チーム福岡」福岡県選手団サポートニューズレター

## 第70回国民体育大会「2015紀の国わかやま国体」 会期前競技 開幕！！

9月6日(日)より、第70回国民体育大会「2015紀の国わかやま国体」会期前競技である、水泳競技(競泳・水球・飛込・シンクロナイズドスイミング)・体操競技・新体操競技・セーリング競技が実施された。福岡県の天皇杯『3年連続の8位以内入賞』の実現に向けた、福岡県選手団の活躍を報告する。

### 【水球競技 6位入賞】

9月7日(月)から9日(水)まで、和歌山市の秋葉山公園県民水泳場にて水球競技が行われた。1回戦は千葉県と対戦し、6対6の接戦となったが、最後はペナルティースロー戦を4対1とし、合計10対7で勝利を収め、ベスト8に進出した。準々決勝では、山形県に6対14で敗れ、5位から8位トーナメントにまわり、大分県には、10対8で勝利したものの、5位決定戦で岐阜県に敗れ6位入賞となった。目標には届かなかったものの、選手と指導者の熱い戦いは観戦者を魅了した。



### 【飛込競技 漆間選手見事2位!!】

漆間陽波乃選手が高飛込で2位の好成績を収めた。また、漆間選手は、少年女子 飛板飛込においても8位の成績を残した。

昨年の少年男子高飛込6位といった好成績に続き、本年度も高い競技レベルを維持しており、今後の飛込競技の活躍から目が離せない。



### 【少年男子飛込競技結果】

- ・飛板飛込 吉澤有馬選手 13位
- ・高飛込 吉澤有馬選手 13位



## 【競泳競技活躍】

競泳競技が、和歌山市秋葉山公園県民水泳場で行われた。

少年女子A200m背泳ぎに出場した山口藍李選手と成年女子100m平泳ぎに出場した、鈴木聡美選手がそれぞれ2位の好成績を収めた。

また、成年男子100mバタフライでは、世界水泳に出場し4位に入賞した、坂井聖人選手が、ベストコンディションではないものの、4位入賞の成績を収めた。

山口藍李選手は、「インターハイの悔しさを晴らすことができ、とても嬉しい」と喜びを語った。



少年女子A200m背泳ぎ2位となり、喜びを伝える山口選手。



成年女子100m平泳ぎ鈴木選手の表彰式の様子

- |                   |      |    |
|-------------------|------|----|
| ・成年男子 100m自由形     | 石橋千彰 | 7位 |
| ・成年男子 100mバタフライ   | 坂井聖人 | 4位 |
| ・成年女子 100m背泳ぎ     | 酒井志穂 | 5位 |
| ・成年女子 100m平泳ぎ     | 鈴木聡美 | 2位 |
| ・少年男子A 100m自由形    | 菅田大雅 | 6位 |
| ・少年男子B 100m平泳ぎ    | 平河楓  | 6位 |
| ・少年男子B 200m個人メドレー | 宝田康平 | 5位 |
| ・少年女子A 50m自由形     | 植野爽音 | 7位 |
| ・少年女子A 200m背泳ぎ    | 山口藍李 | 2位 |
| ・少年女子A 400m個人メドレー | 越川由紀 | 8位 |

- ・少年男子A400mメドレーリレー5位
- ・少年男子B400mメドレーリレー8位



## 【シンクロナイズドスイミング11位】

シンクロナイズドスイミング競技が、大阪府門真市の大阪府立門真スポーツセンター(なみはやドーム)で行われ、少年女子デュエットに栗島果歩選手・鈴木日菜選手が出場した。

福岡県は11位となり、入賞とはならなかったものの、次年度繋がる演技ができたこと竹本監督は胸を張って選手を称えた。前回大会より、順位を上げることができ、確実な競技力向上に繋がっている。今後の活躍に大いに期待したい。



シンクロナイズドスイミング少年女子デュエット栗島選手・鈴木選手



国体の情報については、大会ホームページ(下記アドレス)より、御覧ください。

<http://www.wakayama2015.jp/kokutai/>

【発信元: 公益財団法人福岡県スポーツ振興センター スポーツ振興課 企画情報係】